

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	遺伝子検査学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 木 3	教室名	1校舎801.802
担 当 教 員	上北 宏美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
遺伝子の構造や性質を理解し、その抽出方法の種類や原理について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験を中心に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
遺伝子染色体検査学(医歯薬出版株式会社) プリント						
《授業外における学習方法》						
図書室にて関連文献の貸し出しを行い勉強する。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書プリントを熟読し授業に望む。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子の基礎について説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。	
		各コマにおける授業予定	核酸の構造とセントラルドグマ			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子の複製について理解し説明できるようになる	テキスト プリント	テキストを熟読する。	
		各コマにおける授業予定	DNA複製			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞周期について理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。	
		各コマにおける授業予定	染色体の構造と細胞周期			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	DNA修復について理解し説明できるようになる	テキスト プリント	テキストを熟読する。	
		各コマにおける授業予定	DNA修復			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	エピウネティクスについて理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。	
		各コマにおける授業予定	エピジェネティクス			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	RNAについて理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。
		各コマにおける授業予定	RNA総論		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	RNAについて理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。
		各コマにおける授業予定	RNAプロセッシング		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子による蛋白合成について説明できるようになる	テキスト プリント	テキストを熟読する。
		各コマにおける授業予定	翻訳		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子成分について理解し説明できるようになる	テキスト プリント	テキストを熟読する。
		各コマにおける授業予定	低分子RNA		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子成分について理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	テキストを熟読する。
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			